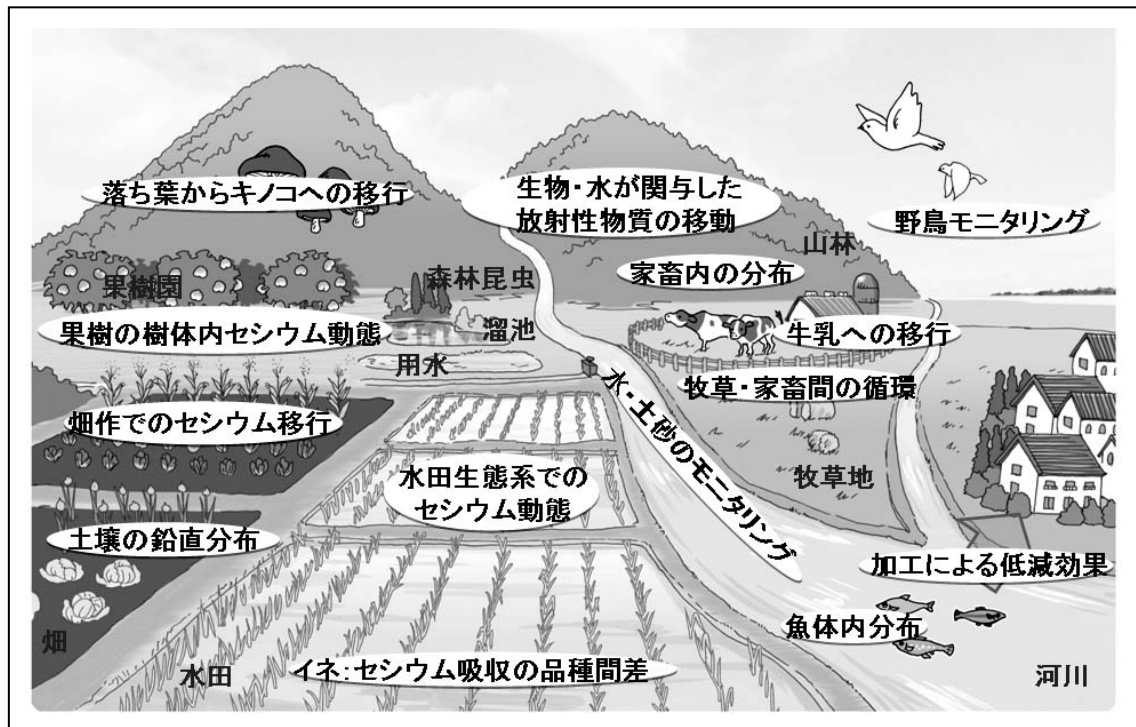


農学生命科学研究科全体の取組について

中西 友子

東京大学大学院農学生命科学研究科 放射性同位元素施設

福島第一原子力発電所の事故からほぼ 1 年半が経ちました。農学生命科学研究科では、専攻ならびに附属施設の教員 40 名ほどが被災地支援研究を実行してきています。現在行っている研究対象を以下にまとめて示しました。これら 10 を超える課題に対して研究を行ってきておりますが、今回はその中からいくつかを選び、ご報告をいたします。



Illustrated by Ryohei Sugita

今まで得られてきた知見につきましては、昨年から既に 3 回に渡って、成果報告会を開催し公開してきました。これらの報告会での講演は全て農学生命科学研究科のホームページから動画としてご覧いただけます。

自然相手の長期に渡る研究ではありますが、得られた成果が現場の農業に役立つことを期待して研究を精力的に進めているところです。